

福知山市入札監視委員会（平成27年度第2回）議事概要

開催日時及び場所	平成27年11月25日（水） 午後2時10分～4時30分 福知山市市民交流プラザふくちやま3-2・3-3会議室	
出席委員氏名（職業）	委員長 高橋 行雄（弁護士） 委員 伊多波 良雄（大学教員） 委員 春木 和仁（元大学教員）	
議 事 概 要	1 議事 （1）平成27年度（4月～9月）の入札・契約の実施状況について （2）抽出工事に関する審議について （3）次回抽出委員の選出 ・春木委員を選出（五十音順で2名の持ち回り） （4）次回開催日程の調整 平成28年7月6日（水）開催予定	
審 議 対 象 期 間	平成27年4月1日 ～ 平成27年9月30日	
条件付一般競争入札	1件	対象件数 5件
公募型指名競争入札	1件	
指名競争入札	2件	
随 意 契 約	1件	
委員からの意見・質問 とそれに対する回答	意見・質問	回 答 等
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会意見の内容	<p>○平均落札率等の数字を比較する場合、その数字が統計的に有意な差か等、様々な角度から意味のある分析をしていただきたい。</p> <p>○入札辞退はある程度予想されるのでそれを踏まえて指名業者数を多くしていただきたい。</p> <p>○地域性により業者を選定することは否定しないが、理由を明確にし、透明性を確保していただきたい。</p> <p>○管工事についてここ数年間のすべての工事に関して説明と入札者の詳細をまとめていただきたい。</p> <p>○緊急修繕の業者を最初に選定するときにもう少し慎重に公平に選定していただきたい。また、選定する基準を決めて標準化したほうがよい。</p>	

別 紙

「2 議事(1)平成27年度(上半期)の入札及び契約手続きの運用並びに実施状況について」

意見・質問	回 答 等
<p>○平均落札率が低下したのは、土木工事の積算算定基準改正のためだと推測されたが、土木でさがって、それ以外は同じということか。</p>	<p>土木工事が全体の約半数を占める状況で全体の落札率を下げた状況であり、それ以外の部分についてはこれまでどおりである。</p>
<p>○土木工事でこれだけさがった、それ以外はさがったのかさがってないのか分けないと本当に土木工事の積算算定基準の改正によるものと言えないのではないか。</p>	<p>それ以外のところまで分析ができていない。そこまで見て状況をつかんでいくようにしたい。</p>
<p>○例えば、0.43パーセントさがったことが統計的に有意な差なのか。それを確認した上で差がどうして発生したか議論ができると思われる。0.43パーセントくらいだとあまり有意とは思わない。今後はそういうあたりも作業に取り込んでいただきたい。</p>	

「2 議事（2）抽出工事に関する審議について」関係

1 農管第37号 雲原地区農道舗装工事・・・指名競争入札

意見・質問	回答等
○この地域で、「ほ装」のA・B等級に登録されているのは何者か。	当該地域とその近隣あわせて10者となっている。
○落札率が高いように思われるが、地域性を入れたために競争率が低下していると思われる。この地域に限定する必要があるのではないか。	公共工事において、施工箇所と地域は密接な関係があり、地域の業者が施工するとより円滑に工事を施工できる。
○施工地域以外の業者がスムーズに施工できないわけではない。地域性の理由としてはすこし不十分である。論理的な理由をつけていただきたい。また、入札辞退はある程度予想できるので、指名業者を多くするよう心がけていただきたい。	指名業者数は、契約関係事務の適正化について（例規通達）により定めている。 辞退者数を見込んだ形での指名業者数の確保を考えたい。
○工事写真は施工中であるが、アスファルト舗装をするというのでいいか。	現在の未舗装の道路の砂をとり、碎石や舗装工事を実施するものである。
○辞退が多いが、辞退する可能性が高いというのが事前にわからないものなのか。また、明細書不備で失格している	辞退が多い件については、辞退者数を見込んだ形で指名業者数の確保を考えたい。 明細書不備については入札前に内訳書を確認しその際に不備があった場合に失格とするため、入札額の確認に

<p>が、不備がなければもっと安くできていたのか。</p> <p>○地域性で限っているが、平均落札率からいうと非効率になっている。地域性を論ずるメリットが何かつきつめないとただ単に競争性を制限して高い買い物をするために非効率的な仕事を市が発注していることになっている。実際に競争する意欲がある業者10者ぐらいを目指して地域性の幅を広げてもよいと思われる。類似の案件でも同じようなことがあるなら、枠組自体を考えるべきだと思われる。</p>	<p>まで達していない。</p> <p>他の抽出案件においても、同様の傾向となっている案件がある。災害復旧も進み一般的な工事がメインになってきており、今後は競争性は高まる方向にいくと思うが、10者ぐらいで競争ができるような環境をつくるようにしていきたい。</p>
--	---

2 土木第49号 二瀬川大江山線道路改良工事・・・指名競争入札

意見・質問	回答等
<p>○地域を限定しており、入札辞退が6者と工事担当者としては競争性が担保されていると認識しているのか。</p>	<p>工事担当課としては、業者選定において施工上の問題はない。</p>
<p>○落札率が高い数字になっているが、競争性が担保されているのか疑問はないか。</p>	<p>工事担当課としては、契約担当課で入札を行った結果、このような落札率になったと理解している。競争性についても入札の結果であると理解している。</p>
<p>○「地域性他」の内容について教えていただきたい。</p>	<p>大江中学校区から6者、近隣に拡大し上川口小学校区から6者の計12者を選定した。スムーズに工事が施工</p>

<p>○地域に立地する業者はスムーズに施工できるという理由で今後は、すべて地域性という理由で業者を選定すると認識していいか。</p> <p>○都合のいいように指名の基準を使われているような認識を持たざるをえない。きちんとした理由があれば地域性をひとつの基準として業者を選定してもいいと思うが、地域性他のなかに様々なものが含まれていると思われるので、業者を選定した理由を明らかにしていただきたい。</p> <p>○抽出番号1の工事で辞退している業者でこの入札も辞退しているところがある。悪く言えば辞退する順番だから辞退するようにも見えるため、市としては効率よくしていただきたい。</p> <p>○地域性によって高い落札率になっていると思われる。競争</p>	<p>できるということで地域性により業者を選定している。</p> <p>工事の案件ごとに金額の大きな工事については条件付一般競争入札で行うため、条件にあてはまれば誰でも参加可能であり、指名競争入札においては、受注機会の均衡を図るため指名回数など地域性以外の要素も含めて指名していく。</p> <p>地域が似たところでの工事であり、業者も同じような業者になっている。先ほどは10者、今回は12者と数が違うが、施工箇所の校区から選定を始め近隣校区へ拡大する中で、校区内の業者が4者、5者あり、10者以上の業者を確保するように選定した結果が10者や12者となっている。今後は地域性で指名するにしても、業者数を増やす必要があると考えている。今回の案件はこの額ならできるということで応札されており、その結果である。今回の落札率も適正であるとは思いますが、競争性を高める取組みをしていきたい。</p> <p>地域性を考えて指名しているのは、工事は完成したら終わりではなく、維持管理がついてくる。また、災害等</p>
---	---

<p>がきちんと成り立っているか考える余地がある。市内のほかの地域と同じように競争性が働き、同じような数字が出てくるような環境を作っていたきたい。</p> <p>○先ほどの建設業者が災害時に助けてくれるとあったが、病院やコンビニなどの業者については特別な手当をしているのか。建設業者だけがそういう待遇をうけるという非対称な考え方には疑問を感じる。また、雪が降る地域とあるが、北海道など雪が多い地域は落札率が高くなっているのか。地域性により業者を選ぶことについては否定はしないが、理由を明確にし透明性を出していただきたい。</p>	<p>があった場合に地元の業者が一番に駆けつけて応急手当などをする。福知山市の業者はそういう役割も担っている。競争性や落札率を考えつつ、地域性も重視していきたい。また、落札率が高くなっているのは、雪が降る地域であったり、資材置き場から距離がある等の理由もあり、このようになっていると思われる。今後も検証しながら進めていきたい。</p>
--	---

3 教総第 32 号 雀部小学校空調設備設置工事・・・条件付一般競争入札

意見・質問	回答等
<p>○同じ地域の同じような工事である日新中学校空調設備工事の落札率は 88%であるが、な</p>	<p>辞退が 1 者あり、応札した 4 者のうち 2 者が最低制限価格未満で失格、1 者が内訳書不備により失格となっている。残りの 1 者が予定価格以下、最低制限価格以上と</p>

<p>ぜこの工事はこんなに高いのか。</p>	<p>なりこの結果となった。あくまでも業者が競争した入札の結果である。</p>
<p>○おそらく日新中学校の工事と同じ指名業者であると推測できるが、こちらは辞退や失格はなかったか。</p>	<p>日新中学校空調設備設置工事については、入札業者は同じで、辞退が1者、失格が1者となっている。</p>
<p>○参加業者も同じで落札業者も同じなのになぜ落札率が11%も高いのか。偶然なのか。</p>	<p>本件は失格者が2者あり、その2者は最低制限価格未満での応札であったため失格となった。最低制限価格より上であれば同じような落札率になったと思われる。</p>
<p>○先ほどの案件のような地域性は関係ないのか。</p>	<p>設計金額3,000万円以上の工事については、条件付一般競争入札になり地域性はない。本件については市外業者も含めて募集しており、市内業者が2者、府内業者が3者の計5者となっている。</p>
<p>○最終的に入札参加業者が5者と競争性という観点から見るとあまり競争性が担保されていないと思われる。</p>	<p>本市に登録がある市内業者・市外業者すべてを対象としている。条件に該当する業者は市内業者が7者、市外業者が125者の合わせて132者あり、その中の5者が応募となっている。競争性は確保されていると認識している。</p>
<p>○最低制限価格は予定価格の何%になっているか。</p>	<p>本件の予定価格に対する最低制限価格の率は88.17%である。</p>
<p>○昭和幼稚園、成仁幼稚園、福知山幼稚園などの空調設備設置工事は87%台で落札されている。最低制限価格に幅があるのか。</p>	<p>工事によって状況などが違うため、工事の中身によって若干の変動はある。最低制限価格を算出する掛け率は同じだが、共通仮設費の交通誘導員が必要な場合や、工事の現場の条件などの要素によって変動することがある。</p>

<p>○最初に公開している資料には、交通誘導員の要否などは記載していないのか。</p>	<p>事前に記述してある。すべての空調工事に同じ工事内容というのはないので建物の状況により違ってくる。</p>
<p>○最低制限価格について、空調工事は高くなり、土木工事は低くなる傾向があるが、土木工事も施工している業者は最低制限価格が低いと思って入札するのか。</p>	<p>業者の事情についてはわかりかねるが、土木工事の積算基準にあてはまる分には率の改定があることは業者も知っているのをそれを元に算出をしていると思われる。</p>
<p>○この結果を見ると異常だと思う。本年度7件の管工事、空調工事があるが落札率を見ると、そのうち6件が87%から89%に入っていて1件がほぼ100%である。去年は8件ありそのうち6件が87%から89%に入っていて2件がほぼ100%と今回と同じような形になっている。これは恣意的である可能性を考えないわけにはいかない。どちらの年度も一番高い工事が異常に高い落札率となっている。通常台数が増えると1台あたりの仕入れコストも下り安くなると思う。両年度とも同じように高い工事で高い落札率が出ており偶然とは思えない要素がある。空調工事全体の入札業者、落札率等を調べ、どういう仕組みでこういう現象が起こるのか、偶然</p>	

<p>なのかなどを調べる必要がある。たまたま最低制限価格未満で失格したから残った業者が得をしたなどで済ませてはいけない。</p> <p>管工事に関して、ここ数年間のすべての工事に関して説明と入札者の詳細をまとめていただきたい。</p> <p>○次回、この問題を取り上げて検討できる機会を持ちたいと思う。</p>	
---	--

4 下水工第10号 市道多保市土師線道路陥没に伴う下水道管復旧工事・・・随意契約

意見・質問	回答等
○緊急修繕ということだが、なぜこの業者を選定したのか。	緊急で当日に処置をする必要があったため、何者かに声を掛けて当日できるのが当該業者であった。
○何者に声をかけたのか。	2者目で施工業者ができるということになった。
○同時に何者かに連絡をして返答をもらうようなやり方が必要ではないか。	午後に陥没の穴が見つかり、当日中に処置する必要があった。最初に声を掛けた業者は大型重機がないとのことで、大型重機を持っている施工業者にお願いした。
○最初に選定したときに安易な選択であったと思われる。緊急修繕の後には当然本格的な工事をするわけであり、次どうするかとなれば熟知してい	今回、緊急修繕では穴が広がらないようにすることと片側通行をすること、転落防止の安全対策を行うことで本来止める予定だったが、調査の結果、下流側でコンクリート製ヒューム管の腐食が激しく同様の陥没事故が発生する危険性があり対策を行う必要があったということ

<p>る業者に頼むことは見えている。後を見据えた業者選定ではなかったかという印象を与えかねない。そういう疑念を抱かせるやり方であり納得できない。完璧に熟知していなければできないような案件とは思えない。業者を最初に選定するときにもう少し慎重に公平にしていきたい。</p>	<p>で、さらに緊急性が増し、すぐに行わざる得ない状況になった。</p>
<p>○採用率が96.05%と高くなっているが、緊急性で1者に決めたため高いと思われるがそういうことではないのか。</p>	<p>今回は材料が特殊なもので、材料費が工事の中である程度の割合がある場合、高くなるのではないかとと思われる。</p>
<p>○強化プラスチックは使用せざるを得なかったのか。</p>	<p>通常、下水管は耐用年数が50年であり、これまでに50年を超えているところでも陥没がおこるまでの被害はない。今回、硫化水素が発生したことによりコンクリート管が腐食したことが原因になっており、その防止のために耐食性の強い強化プラスチック管を採用した。</p>
<p>○調べるのに時間がかかったのか。</p>	<p>5月26日に陥没がおこり、緊急対応のあとカメラ調査を5月28日から6月8日ぐらいまで行った。腐食の状態等を確認し、様々な文献を調査し硫化水素の発生によるコンクリートの腐食であると判断し対応した。</p>
<p>○道路が陥没し危ない。一刻の猶予もないというのは理解できるが、そういう場合にどの</p>	<p>このような大規模な陥没は初めてで、そういうものはない。</p>

<p>業者に頼む等のマニュアル化された手順書や基準はあるのか。</p> <p>○下水管を埋設した業者は状況を知っているとか近くにあるとか対応できる設備を持っているとかすぐに動員できる等の基準はいろいろあると思うが、リストの上から順番にではなく、きちんとした基準を決めておいて選定したというほうが良いと思われる。今回のように後に工事がある可能性があるならなおさら最初の声かけは標準化しておいたほうがよい。</p>	<p>御意見を参考に検討したい。</p>
---	----------------------

5 病総第 501 号 市立福知山市民病院大江分院病棟他改修工事・・・公募型指名競争入札

意見・質問	回答等
<p>○工事の進捗状況について資料の写真が本館の外観と薬局ぐらいでよくわからないが、改装前と改装後の写真つけてどこがどう変わったかわかりやすくしていただきたい。</p>	<p>病院と調整会議をして工事に入る日を決め、順調にすすんでいる。</p> <p>この時点で工事の進捗率が10%未満であるため、写真としてはこれくらいしかない。</p>
<p>○改装前と改装後を示すものがほとんどないということか。</p>	<p>今のところ2部屋ぐらいの完成で、今後病室やナースコール等新しくなって3月の時点ではすべてわかると思う。</p>
<p>○公募型指名競争入札で共同企業体を結成しているが、こうせざるをえなかったのか。</p>	<p>本件は設計金額が約4億4千万円ということで本市の発注標準で2億円以上の工事については共同企業体での発注となっている。</p>

<p>○建築工事と機械・電気の2つに分かれているが、工事金額はどれくらいの割合なのか。</p>	<p>全体の工事費が約4億4千万円で、建築工事が約2億9千万円、電気が約1億5千万円となっている。</p>
<p>○建築、電気とあるが、別々に発注するという事は考えられなかったか。また、病院を機能させながら工事を進めているという状態か。</p>	<p>本市の方針として原則分離して発注するという方針は持っている。その中で入院患者、通院患者を受け入れながらの工事であり、また生命にかかわる施設ということで連絡体制の一本化を図るため、共同企業体方式でひとつの会社と契約をするという形をとっている。</p>
<p>○業者が提案する部分はないのか。最終的にいい機能の病院をつくるのであればどういうものができるのか業者がプレゼンテーションをして提案するのがいいと思うが、そういうことはされなかったのか。</p>	<p>新築の大規模工事であれば、提案型の調達方法もあるが、この案件は改修工事であり、提案型ではなく、予定価格を事前に公表しての価格競争で落札者を決定する方法で行っている。</p>
<p>○情報系はあまり変えてないのか。従来のものを更新するだけで、新しいものを採用する等はないのか。</p>	<p>電子カルテやナースコール等が入っている。現在の機器とほぼ同等のもの最新の機器を入れる。</p>